



そうきゅうじ ほんしょう
⑥宗休寺(関善光寺)の梵鐘
(関市指定重要文化財 西日吉町)

高さ187cmの中国製の銅鐘で、裾の部分が波状に開くいわゆる支那鐘です。重さは2,626kgあり、県内で最も大きい梵鐘です。1540年に中国で製作され、北清事変(1900年)の際に日本へ来ました。帯状の文様で区画され、その中には雲文・昇竜・雄雌の鳳凰文があります。「太平護国たいへいこく天尊てんそん」と製作年を示す「大明嘉靖庚子歳製」の銘があります。

関の文化財探訪

その4

関の「文化財」を紹介します。

照会先 文化財保護センター ☎46-2313

⑥⑦

そうきゅうじ ほんしょう
⑦宗休寺(関善光寺)の半鐘
(関市指定重要文化財 西日吉町)

元禄13年(1700年)3月に15代金子孫やすちか六安親が十六所山西北麓の薬師洞にあった龍徳寺に寄進したものです。いつの時期かはわかりませんが、龍徳寺は廃絶し、宗休寺に移されました。高さ68cmの鐘で、青銅で作られています。「靈龜山龍徳寺半鐘銘并叙」と題し、この鐘の由緒が書かれています。上部には「乳」とよばれる突起が48個あり、銘文の下には唐草文の装飾があります。



【利用案内】 宗休寺(関善光寺)……参拝時間：午前9時～午後5時、参拝自由
戒壇巡り：大人300円、小人(中学生以下)100円

【アクセス】 国道248号線から平和通7交差点を北へ、東海北陸自動車道 関ICから車で約20分、
長良川鉄道 関駅下車 徒歩5分